

## 第9回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

- 1 日時 令和3年6月29日(火) 14時から
- 2 会場 糸魚川市役所 201.202会議室
- 3 出席委員 教 育 長 井川 賢一  
教育長職務代理 齋本 修一  
委 員 谷口 一之  
委 員 塚田 京子  
委 員 齊藤 里沙
- 4 欠席委員 なし
- 5 委員以外の出席者  
教育次長 磯野 茂  
こども課 課 長 磯野 豊 課長補佐 室橋 淳次  
係 長 関澤 仁  
こども教育課 課 長 富永 浩文 参 事 小野 聡  
係 長 川原 隆行  
生涯学習課 課 長 穂苅 真 課長補佐 磯貝 恭子  
文化振興課 課 長 伊藤章一郎 課長補佐 伊藤 伸一  
博物館 館長補佐 猪口 尊子  
市民会館 係 長 榊 正喜  
書記 こども課主査 佐藤 恵美
- 6 報 告  
報告第 18号 感染症の集団発生について  
  
報告第 19号 学校給食における異物混入について  
  
報告第 20号 各課・機関所管事項について
- 7 付議案件  
議案第 38号 糸魚川市文化財保存活用地域計画策定委員の委嘱について  
  
議案第 39号 令和2年度の教育に関する事務の点検及び評価に係る外部評価委員の委嘱について

議案第 40号 糸魚川市就学援助事業実施要綱の一部改正について

8 会議録署名委員の指名 2番 谷口委員

9 傍聴者 1人

教育長	これより第9回教育委員会定例会を開会する。
教育長 こども課長 教育長 委員	報告第18号感染症の集団発生について、事務局の説明を求める。 (資料に基づき説明) 今ほどの説明について、ご質疑はないか。 (「なし」の声あり。)
教育長 こども課長 教育長 羈本委員	報告第19号学校給食における異物混入について、事務局の説明を 求める。 (資料に基づき説明) 今ほどの説明について、ご質疑はないか。 発見後の適切な対応により、大事に至らず安心した。報告書には 異物が「プラスチック片らしきもの」とされ、特定されていない。 分析し、異物の成分が分かれば特定できないか。今後もあるため、 徹底した調査をしてほしい。
こども課長	事故の原因については特定できていないが、納入業者に現物を渡 し、再度、確認をしているところである。フォッサマグナミュージ アムにある分析機器でも調べてみるなど、継続して事故の原因を特 定していきたい。
教育長	報告第20号各課・機関所管事項について、事務局の説明を求める。 (資料に基づき説明) こども課 所管事項報告 こども教育課 所管事項報告 生涯学習課 所管事項報告 文化振興課 所管事項報告 図書館 所管事項報告 博物館 所管事項報告 市民会館 所管事項報告

教育長 鶴本委員	<p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p> <p>今年度10月8日キャリアフェスティバル開催に向け、実行委員会が開催された。大変すばらしい事業であったが、生徒が実行委員会へ参画することや参加職種を増やすなど、昨年度の反省点は解決できるか。</p>
こども課管理係長	<p>3年生は大変忙しく、長期に実行委員会への参加は難しいようだが、まずは夏休みに開催される生徒会交流会の場で話をする事になっている。また、広報紙おしらせばん6月号で参加企業を募集し、現時点で38社の申込がある。業種を増やすため、こちらから個別に参加の協力も求めている。</p>
こども課長補佐	<p>そのほか、生徒の肖像権の問題で、昨年度の様子を映像で紹介できなかった。今年度は事前に保護者からの理解を求め対応していく。</p>
塚田委員	<p>キャリアフェスティバルは、糸魚川市で活躍する大人と話すことを1番の目的としている。その目的を企業にしっかり伝えてほしい。また、企業だけでなく、ボランティア活動や地域で頑張る方の参加も考えてほしい。高校生のプレゼンテーションも中学3年生に高校の魅力を直接伝える良い機会であるため、目的をしっかり伝え、対応してもらいたい。</p>
こども課長	<p>キャリアフェスティバルは、子どもたちに糸魚川を押し付けるのではなく、地域で活躍する大人を見て、この地に住みたい、この地で働きたい気持ちになることが1番の目的である。企業には、企業紹介ではなく、糸魚川市に住んで、働いて、楽しいところを子どもたちに伝えてもらいたい。今年度はさらにその目的をしっかり説明していきたい。また高校生のプレゼンテーションも、進学で市外高校へ流出している状況も踏まえ、短い時間ではあるが、中学生も高校生もお互い有意義なものにしたい。</p>
谷口委員	<p>市の働きかけにより、高校生の探究学習が充実してきている。今後の計画や見通しが分かれば教えてほしい。</p>
こども課長補佐	<p>糸魚川高校では1、2年生で総合的な探究の時間を設け「糸魚川学」を学んでいる。また、白嶺高校は、昨年度からの建設業協会の協力で合同研修の取組を今年度も継続するほか、福祉分野の取組も予定されている。</p>
齊藤委員	<p>子育て支援施設に関する懇談会が予定されている。実際に子育てをしている人からの意見交換となるが、ここでの聞き取りで事業が進められるのか、別の委員会等で進められるのか。</p>
こども課長補佐	<p>今年度、この施設の基本計画を策定するにあたり、聞き取りを進めている。懇談会の意見を基にその基本計画に反映させていきたい。子育て支援の施設であるため、子育て世代の意見をしっかり聞いていかなければならないと考えている。今後も子育て世代の意見を聞く機会を設けながら、「できてよかった。」と言ってもらえるような</p>

こども課長	<p>施設を作っていきたい。</p> <p>施設部分だけでなく、運営方法の課題も含め、今後、都市政策課の駅北復興担当等とも連携をして検討したい。</p>
齊藤委員	<p>完成までに利用者も変わってくる。その段階に沿って意見を聞いてほしい。</p>
蘆本委員	<p>昨年度、予算を使い3高校の実態、意識、総合の調査を実施し、魅力化に向けて探った。今年度は、その調査に基づきアドバイザー業務を委託したが、具体的な委託内容を紹介してほしい。また、市内3高校が抱える課題の解決に向け、その業務にどのようなアドバイザー的な役割を求めているのか。</p>
こども課管理係長	<p>アドバイザー業務委託の内容については、高校の魅力化という専門的な内容になってしまうため、市へのアドバイス支援や高校や県との折衝の支援を考えている。合わせて、魅力化の取組の中での学校と市や学校と企業をつなぐコーディネートや、公営塾の事業化支援等もお願いしたい。また、高校への直接的なアドバイス支援や教員向けの研修会等も予定している。</p>
こども課長	<p>昨年度、高校の魅力化を探る調査を完了し、今はその調査結果を各高校へ説明している。今後は、学校一体となって課題に取り組んでもらうため、魅力化について、教員等への意識づけの支援も委託する。</p>
蘆本委員	<p>教員等の研修会や学校等の取組の雰囲気を知るために、教育委員も参加できる機会があれば、委託した意義も実感できるのではないか。また、糸魚川市の高校魅力化のための取組を対外的に発信してほしい。そこでも委託の意義を理解してもらえる。</p>
磯野課長	<p>情報発信できるところは積極的に発信していきたい。また、県教育委員会にも調査結果と今後の取組の進め方を相談する予定である。</p>
教育長	<p>こういった取組は、県内では糸魚川市だけだと思っている。先行して市が実施するその意義をしっかりと県に伝え、県から理解していただいた上で進めていかなければならない。</p>
塚田委員	<p>いじめの認知件数と不登校傾向の児童数が多く心配している。この中に、子どもたちに多いと言われている起立性調節障害の子どもはいるか。</p>
こども教育課参事	<p>認知件数等については、積極的な認知を呼び掛けていることもあり、増えている。その成果とも言えるが、今後もしっかりと対応していきたい。また、不登校傾向の児童に起立性調節障害等の子どもは含まれていないが、医療等専門機関等と連携しながら対応していく。</p>
塚田委員	<p>報告で、例えば不登校傾向の小学校6年生は2名であるが、対応状況欄の記入が1名となっている。もう1名の対応はどうなってい</p>

	るか。
こども教育課参事	連続しての欠席ではないため、対応状況に数字に出てきていないが、個別にきちんと対応している。
靄本委員	フォッサマグナミュージアムの5月来館者教育団体の記載があるが、来館する際、学校はいつ頃申し込みするのか。
博物館長補佐	4月の校長会でジオパークの活用について案内している。学校は授業の状況で年間計画を立て申し込みする人が多い。
靄本委員	身近に素晴らしい施設があるので、積極的に博物館を利用してほしい。オンラインで博物館と学校をつなぎ、身近に博物館の学習ができる環境やシステムを作ってほしい。
博物館長補佐	国の補助もあり6月補正で機材購入等を予算化した。環境が整い次第、こども教育課とも連携し、学校等へお知らせしたい。
こども教育課長	博物館と連携をとり、積極的に進めていきたい。すでにオンラインで、学校間での交流もしており、学校も子どももオンラインには慣れてきている。早期に、導入できるよう取り組んでいきたい。
塚田委員	大阪の池田小学校の無差別殺傷事件から6月で20年経ったニュースが報道されていた。糸魚川市の幼稚園、保育園、小学校、中学校での不審者対応訓練は、どのような状況で実施されているか。
こども教育課参事	校長会等で訓練の実施を指導しているが、学校に任せている部分が多い。学校によっては、警察関係機関から協力をもらい実施している。
こども課長	幼稚園や保育園についても、訓練は実施しているが、頻度については、年1回程度である。
教育長	防犯カメラの設置も表示し、抑止につなげるような取組も大切である。
塚田委員	先生方が後悔している部分が報道されていたため、訓練するとしなくては、差が大きいので、年1回程度は訓練の実施を希望する。
こども教育課長	大体の学校では年3回程度、火災、地震、不審者対応の訓練を実施している。職員のさすまたを使用した訓練も同時に行っている。
谷口委員	訓練は大事であるが、環境の変化に敏感であるため特別支援学級の子どもたちに負担を掛けてしまった経験があった。ただ実施するだけでなく、工夫しながら各学校や学級にあった方法で実施してほしい。
齊藤委員	長期休暇前に向け、児童生徒を対象に水難事故の防止や水との関わり方を学習や啓発していることはあるか。
こども教育課参事	各校で発達段階に応じ、夏休み前に生徒指導を行っている。各学校でつくられたルールの中の1つとして指導している。
齊藤委員	その指導が学校によって差がでないよう留意してほしい。「海や川へ行ってはいけない」と指導された場合、大人が一緒であれば行けると考える子どもと、とにかく海や川に行ってはいけないと受け取

こども教育課参事	<p>る子どもがいると聞いたことがある。せっかくの水辺で遊ぶ機会を奪うことのないよう、適切な指導をお願いしたい。</p>
塚田委員	<p>夏休みの決まりについて、保護者とも共通理解を図っていけるよう、学校にも伝えていきたい。</p>
こども教育課参事	<p>今季の水泳授業は各学校、通常に実施できているのか。また、夏休みのプール開放を実施する学校はあるか。</p>
教育長	<p>今年度の水泳授業は3密を避けながら、工夫をして実施する予定であるが、児童数の多い学校では、分散授業のため、回数が少なくなる学校もあるようだ。夏休みのプール開放については、各学校のPTAで新型コロナウイルスの感染状況や熱中症の心配も考慮し決めているようだが、実施が厳しい学校が多いようだ。</p>
文化振興課長	<p>議案第38号糸魚川市文化財保存活用地域計画策定委員の委嘱について、事務局の説明を求める。</p>
教育長	<p>(資料に基づき説明)</p>
委員	<p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p>
教育長	<p>(「なし」の声あり。)</p>
委員	<p>ご質疑なしと認め、採決に入る。議案第38号についてご異議はないか。</p>
教育長	<p>(「異議なし」の声あり。)</p>
教育長	<p>異議なしと認め、承認する。</p>
	<p><b>原案のとおり承認</b></p>
教育長	<p>議案第39号令和2年度の教育に関する事務の点検及び評価に係る外部評価委員の委嘱について、事務局の説明を求める。</p>
教育次長	<p>(資料に基づき説明)</p>
教育長	<p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p>
委員	<p>(「なし」の声あり。)</p>
教育長	<p>ご質疑なしと認め、採決に入る。議案第39号についてご異議はないか。</p>
委員	<p>(「異議なし」の声あり。)</p>
教育長	<p>異議なしと認め、承認する。</p>
	<p><b>原案のとおり承認</b></p>
教育長	<p>議案第40号糸魚川市就学援助事業実施要綱の一部改正について、事務局の説明を求める。</p>
こども教育課長	<p>(資料に基づき説明)</p>
教育長	<p>今ほどの説明についてご質疑はないか。</p>
委員	<p>(「なし」の声あり。)</p>
教育長	<p>ご質疑なしと認め、採決に入る。議案第40号についてご異議はな</p>

委員  
教育長

いか。

(「異議なし」の声あり。)  
異議なしと認め、承認する  
原案のとおり承認

教育次長

次回教育委員会定例会開催日  
令和3年7月27日(火)14時から

その他 特になし

教育長

以上で第9回教育委員会定例会を閉会する。

15:15 終了